

文責 辻 新造

#01 みなさんは、スポーツは好きですか？

皆さん、スポーツは好きですか？

私は小学校時代にはソフトボール、中学校の部活動では野球、高校ではバレーボール、大学では硬式野球に精を出してきました。教員になってからも学校体育、子ども会ソフトボール、体育指導員としてバレーボール教室など、子どもたちのスポーツ指導にかかわってきました。



#02 体育連盟って、能勢の人と人をつなぐ「つなぎ人」の集まりです。

●みなさん「体連」（たいれん）って聞かれて、どんなイメージをもたれますか？

「昔は、自治会の人が多かったから地区の体育祭に参加してたけど、若い人がおらへんから、最近は区からは参加してないねん。」

「ちょっと前、コロナで地区の運動会中止やったけど、イベント復活して、参加して楽しかったわ。」

「地区理事さん、村から出てもらって大変やけど、みんなの世話、ようしてくれはるわ。」

こんな声を町内の方々からお聞きすることがあります。

●能勢町には、歌垣、東郷、田尻、西能勢、4つの体育連盟の支部があります。

体育祭、ふれあい祭、グラウンドゴルフ大会、ソフトボール大会、野球大会、ソフト・バレーボール大会、卓球大会など、それぞれの支部で趣向をこらし、支部特有のイベントが実施されています。

役員や理事の方々のおかげで、自治区内や自治区を越えたコミュニケーションが深められ、親睦が図られています。



#03 体育連盟の思い出

●私ことですが能勢町宿野で育ち、小学生の頃は学校の運動場で日が暮れるまで遊び、旧久佐々小学校グラウンドで役場職員の方々から野球の楽しさを教えていただきました。町子ども会ソフトボールや町マラソン大会など、地域の指導者や先生方、中高生の先輩との関わりの中で貴重な経験を積むことができました。

●教員として東郷支部、田尻支部、歌垣支部で子どもたちと関わり、小学校の部活動のような経験も多くさせていただきました。体育連盟事務局を学校教員が担当する時代だったので、東郷支部での和太鼓演奏、田尻支部でのうなぎつかみ競争や歌垣支部でのきずなりレーなど、地域の方々と一緒になって楽しみながら活動を創り上げてきました。

●また、地元の地区理事・常務理事・理事長など西能勢体育連盟や能勢町体育連盟で経験させていただき、町内の多くの方々と親交を深めることができました。昨今、地域コミュニティが変化する中、今の時代だからこそ、各地区の体育連盟の活動は、子どもと大人、子ども同士、大人同士のコミュニケーションを深める貴重な場になり、直接スポーツや交流イベントに参加することで、ひとままも元気になり、活力がうまれていきます。

能勢町教育委員会

#04 能勢町体育連盟の年間行事

●5月13日、2025（令和7）年度の能勢町体育連盟決算・予算総会が開催されました。
各支部から役員、常務理事、理事で構成されています。今年度は以下のような大会が予定されています。

6月11日	第43回町民ゴルフ大会（今年参加予定者166人 参考 昨年：131人） 於：アートレイクゴルフ倶楽部
6月29日	第65回能勢町ソフトボール大会（昨年16チーム参加 当日雨天中止） 於：名月グランド・能勢ささゆり学園 6/6 開会式・抽選会 役場本館
11月末～12月	第2回グラウンドゴルフ大会（昨年参加者 35人） 於：能勢ささゆり学園

●今年度能勢町体育連盟長は歌垣支部の原田昌幸さん。副連盟長は各支部より歌垣支部の新谷直紀さん、東郷支部の西田晃児さん、田尻支部の上森亮二さん、西能勢支部の東亮一さんです。この4人の支部長さんを中心に他の役員と地区理事の方々のご尽力で、区民同士が交流できる機会をつくり「つなぎびと」の役割を果たしていただいています。

#05 能勢町体育連盟は、1957（昭和32）年に発足 今年で68年目

●長く能勢にお住まいの方の中で、右の冊子を見られたことはあるでしょうか？

今から38年前の1987（昭和62）年、能勢町体育連盟発足30年の記念誌「30年のあゆみ」です。旧村から合併して能勢町が発足した翌年の1957（昭和32）年に、能勢町体育連盟が発足しました。今年で68年目を迎えます。私自身、1964（昭和39）年生まれなので、生まれる前からずっと体育連盟が存在していたことになります。

●この冊子を改めて見てみると、とても興味深いことが書かれていましたので、みなさんに少し紹介したいと思います。



1957（昭和32）年	元メルボルンオリンピック体操選手 久保田正躬選手を招聘 能勢高校にて、体育実技公開競技 800人 参加 第1回 町内野球大会（男子）が能勢高校で、 ソフトボール大会（女子）が田尻中学校で開催 第1回 町内庭球（テニス）大会が西能勢中学校で開催
1958（昭和33）年	第1回 能勢町駅伝大会 田尻小学校から西中学校までのコース 優勝は西能勢地区 第1回 職域対抗野球大会 優勝 森上商店街 2位 阪急バス
1959（昭和34）年	東郷村合併に伴い東郷支部加入 第1回 町内（部落対抗）ソフトボール大会 18チーム参加 結果 日没のため、優勝 中田尻・下田尻 3位 上山辺・山田
1961（昭和36）年	婦人会卓球大会 東郷小学校にて開催

1962 (昭和37) 年
1963 (昭和38) 年
1965 (昭和40) 年
1971 (昭和46) 年
1973 (昭和48) 年
1979 (昭和54) 年
1981 (昭和56) 年
1983 (昭和58) 年

1993 (平成5) 年

相撲大会 西中にて開催 町営東プール竣工
町営西プール竣工
第1回 スキー教室 神鍋スキー場
歩こう会 町内2コースにて開催
町立杉原運動広場が竣工
第1回 総合体育祭 能勢高校にて開催
名月グラウンド竣工
第1回 町民ゴルフ大会 るり溪ゴルフクラブにて開催
第1回 ゲートボール大会 名月グラウンドにて開催
第1回 卓球大会 東中学校にて開催
B & G 海洋センター竣工

●尚、記念冊子の中には、町体育連盟結成30周年記念の時に、歴代連盟長、婦人会長、理事長等が集まり、「30年の歩みと将来」というテーマで座談会が開催されています。ご興味のある方は、左のQRコードからお読みになれます。

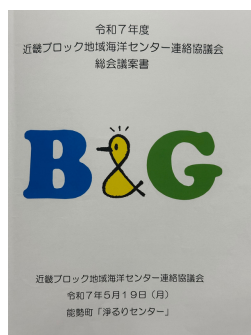


●この座談会の内容は、約40年前でも、スポーツの魅力、指導員の育成、住民の健康保持、社会教育施設の在り方、地域のコミュニケーションの場の創出など、現代にもそのまま通じる活発な議論がなされています。今後の社会体育の発展につながるヒントが隠れているように読み取ることができます。

まさしく、温故知新。古きを尋ねて新しくを知る。能勢町に貢献されてきた先代の功労者のご尽力に感謝し、未来に向かって、バトンをつないでいけるように進んでいけたら幸いです。

最後に、この冊子には、当時の各体連支部活動紹介、連盟に加盟するスポーツ団体活動紹介、町体育連盟大会記録などが掲載されています。お読みになりたい方は、能勢町立生涯学習センター図書室でご覧になることができます。

#06 近畿ブロック地域海洋センター連絡協議会 能勢町で開催



●能勢町B&G海洋センターは、今年で32年目を迎えます。5月19日に近畿ブロック総会が能勢町で開催されました。公益財団法人B&G財団と近畿地区43自治体（滋賀県10、京都府5、兵庫県19、奈良県2、和歌山県3、大阪府3）のB&G海洋センターを持つ首長、教育長、担当者が能勢町に集いました。

全国には、378自治体に456カ所の海洋センターがあります。毎年「全国サミット」や「全国教育長会議」等を通じて、海洋センター所在の自治体との連携を図りながら、事業継続の検証や改善に取り組んでいます。

今年度、能勢町岡田町長が近畿ブロック地域海洋センター連絡協議会役員の会長となるため、能勢町で開催いたしました。

●オープニングセレモニーでは「能勢人形浄瑠璃鹿角座」の能勢三番叟が披露され、参加者は能勢の伝統文化に触れることができました。

総会では、昨年度幹事の和歌山県紀の川市長、今年度幹事の能勢町長が議長を務め、議事が進行され、全国指導者会からの報告、利用者ランキング表彰、記念撮影が行われました。

●第2部と交流会では、浄るりシアター松田館長と鹿角座の座員のご協力で能勢人形浄瑠璃の太夫、三味線、人形遣い、囃子の4業の説明がありました。参加者の皆様が笑顔で体験された印象がたよく能勢町のPRにもなりました。奈良県曽爾村教育長、和歌山県広川町教育長、兵庫県淡路市長が三人遣いに挑戦するなど意義深い郷土研修会が行われました。

現在、B&G海洋センターでも様々な趣向をこらし活動を行っています。この機会に下のQRコードをご覧ください。

能勢町B&G海洋センター
〒563-0353
大阪府豊能郡能勢町柏原64
072-734-3336

SIMILE & SMILE
笑顔あふれるスポーツセンター



facebook



HP